

2022 年度財務情報の公表について

財務理事 高橋 潤

学校法人東京神学大学の 2022 年度決算報告にあたり、本法人の使命である伝道献身者養成に変わることなくご支援を頂いていることを心から感謝いたします。

本法人では、毎年度、財務情報の公表を私立学校法第 47 条及び学校法人会計基準第 4 条に基づき、計算書類を作成し、ホームページ及び学報で行っております。

公表の計算書類は、資金収支計算書・活動区分資金収支計算書(資金繰りの状態を表す)、事業活動収支計算書(経営状態のバランスを表す)、貸借対照表(財政の安全性を表す)の 4 表を公表しています。

第 4 号基本金(恒常的に保持すべき資金)を適正に保持し、伝道者養成事業を維持することが出来ました。また、2022 年度授業については、原則として対面としましたが、一部の授業については、オンライン授業としました。主な修繕工事としては、2021 年度に引き続き校舎内のラウンジ、本館会議室等を省電力化するために LED 化、図書館の消防設備の取替更新等を行いました。

新型コロナウイルス禍においても、教会賛助金、後援会個人献金、キリスト教学校をはじめ諸団体から変わることのない献金を感謝いたします。(2022 年度献金受領感謝報告は学報 322 号に掲載しております)

学生数の減少は依然として深刻です。教会とキリスト教学校に牧者を送り続けることができますよう、引き続き祈りを共にして下さるようお願いいたします。